

Scale for Good

より良い未来のために、皆さまとともに

企業がさまざまな社会的課題や環境問題に取り組むことは、重要な社会的責任です。マクドナルドは、それらの課題にマクドナルドの持つ強みとスケール(規模)を活用して取り組むことを2018年にグローバル方針「Scale for Good」として発表しました。

日本マクドナルドでも、特に注力する5つのテーマを掲げて取り組みを進めています。これらは私たちのCSRに基づく社会活動に含まれるものでSDGsも踏まえたものになっています。

http://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/



— Scale for Good 5つの柱 —



持続可能な 食材の調達



企業活動は持続可能なものでなければなりません。「食」を提供するマクドナルドにとって食材の調達における持続可能性を追求することは私たちの重要課題です。

パッケージ & リサイクル



プラスチックを含む容器包装の環境対応はより具体的な行動が求められる課題です。リサイクルや素材、その取り扱いについてさまざまな対策を進めています。

ファミリーへの コミットメント



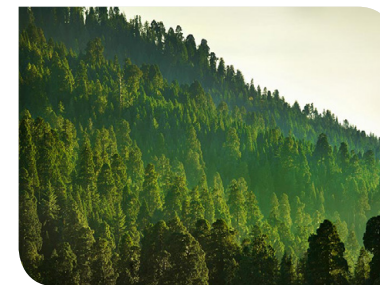
私たちは子供たちと家族のための幅広い活動を展開しています。家族の幸せと、未来を担う子供たちの健全な成長を支える取り組みを進めていきます。

ピープル・ エンパワーメント



私たちは、すべての人々に成長の機会を提供することを基本姿勢とし、店舗で働く約15万人のクルーを含むマクドナルドに関わる人々をサポートしていきます。

気候変動への 取り組み



気候変動への取り組みは個人、団体、企業、政府、世界の国々が抱える課題です。私たちはこれに対して行動を起こすことをコミットメントし、動き出しています。